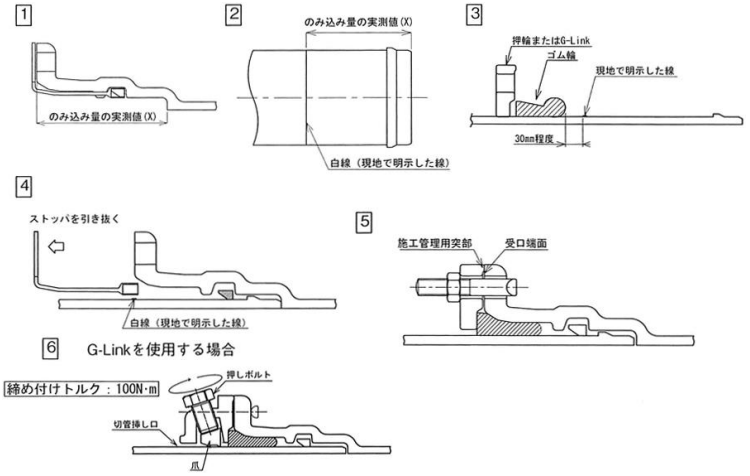
係　員

ＧＸ形継手 チェックシート（異形管・Ｇ－Ｌink）

工事名称　　布設 ○○　年　月　日

測点 No.　　点検 ○○　年　月　日

管種・呼び径



管　No							
管の種類							
略　　図							

継　　手　No								―
挿し口突部の有無 注)								―
清　　掃・異物の除去								―
ロックリング、ストッパの確認								―
挿し口の挿入量の明示								1･2
爪、押しボルトの確認（G-Link）								―
ゴム輪、押輪または G-Link の確認								3
滑　　剤								―
ストッパの引き抜き								4
抜け出しチェック（挿し口突部有り）※２								―
Ｔ頭ボルト	本数							5
受口端面～ 施工管理用突部の隙間 ※１	箇所数							5
	隙間ゲージ確認							
押しボルト	本数							6
	トルク確認							
判　　定								―

備　　考

現場代理人

判定基準 ：※　受口端面と押輪または G-Link の施工管理用突部との間に 0.5 ㎜以上の隙間がないこと。

※ 挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右前後に振って抜けないことを確認する。

注）挿し口突部のない挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Link を使用すること。

（注１）用紙寸法は日本工業規格Ａ４とする。

（注２）“○○”の部分は年号を記入する。